

函館市認知症初期集中支援チーム体制（案）

- 1 設置場所 函館市
- 2 チーム数 固定数とせず、ケースに応じたフレキシブルなチームにより対応する。
- 3 チーム員会議 月1回程度を想定
 <参加者> ● 専門医 認知症サポート医 1名以上
 ● 専門職（以下のとおり）
 - ・ 地域包括支援センター 1名以上
 - ・ 認知症疾患医療センター 1名以上
 - ・ 市 1名以上
 <開催場所> 随時決定する。（市本庁舎，疾患センター等）
- 4 訪問活動 随時
 - 初回訪問は，専門職の医療系，介護系から各1名以上を基本とする。
 - 必要に応じ，専門医が同行する場合もある。
- 5 チーム員構成

地域包括支援センター			認知症疾患医療センター			市
地区	名称	専門職	担当 (原則)	専門医	専門職	専門職
西部	あさひ	専門職 (各センター1名以上) 医療系，介護系 保健師 社会福祉士， 主任介護専門員等	富田 病院	専門医： 認知症サポート医 亀田北病院 渡辺病院 (富田病院)	専門職(各センター 1名以上)： 医療系，介護系 精神保健福祉士， 作業療法士， 看護師等	保健師 (地域支援推進員) 訪問活動，チーム員会 議，チーム編成等のコ ーディネートを行う。
中央部	こん中央 ときとう		渡辺 病院			
東中部	ゆのかわ たかおか		亀田北 病院			
北東部	西堀 亀田 神山		渡辺 病院			
北部	よろこび					
東部	社協・プラチカやべ					

6 フローチャート

